

## ヨーロッパ短期滞在を終えて

理工学専攻 博士課程 1年 安田真也

私は ALPS 短期海外派遣の制度を利用して、2013 年 10 月 1 日から 13 日の約 2 週間にかけて、ドイツ・スイスを訪問した。第 1 週目は、フランクフルトから ICE で約一時間半の町ヴェルツブルクにおいて開催されていた計算物理学の Fall school に参加して、先進的な計算手法に関する講義を受けた。講義はイントロダクティブな内容が中心で、DMRG やテンソルネットワークなど普段触れることのない計算手法に関して理解を深めることができた。

第 2 週は計算物理学を専門とする 2 つの研究室を訪問した。月・火曜日は、スイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETH)の Matthias Troyer 教授のグループである。ここには多くの国からの留学生・ポスドクがおり、ドイツ語がわかる者同士でも話題によらず英語で会話するのが普通であった。ここではこのグループで何が行われているのか、直接本人からひとりひとり話を聞くことができ、研究に関して英語で話しあう能力を培う機会に恵まれた。木・金曜日は、ドイツはミュンヘン大の Lode Pollet 教授のグループに滞在した。ここでも英語で研究紹介をする機会や、研究室メンバーと話す時間をとっていただき、様々な国から来た人たちと情報交換ができて大変有意義な時間となった。このような機会を設けてくださった ALPS, Matthias Troyer 教授, Lode Pollet 教授に感謝申し上げます。



滞在した研究所(ETHにて)